

5 若手職員に限定せず「本人手上げ式」でDX推進員を広く募集・任命【福井県あわら市】



- DXに関する施策の総合的な推進及び調整を担う「あわら市DX推進本部」を設置。
- DXを進める核となる、DX推進員の募集は「本人手上げ式」を採用。

事業の概要

- 「あわら市DX推進本部」のもと、政策広報課スマートシティ推進グループがDX推進に係る企画及び調整、DX推進基本計画の策定等を行うとともに、**意欲のある職員の手上げ式によるDX推進員**や関係各課とも連携しながら、各部局が所管する取り組みや**部局を超えた横断的な取り組みを推進**。
- 市内各種団体などへのヒアリングを通して、地域課題の本質を捉えるとともに、県やふくい産業支援センター、教育機関、民間企業との連携を図り地域課題の解決に繋げる。

DX推進本部

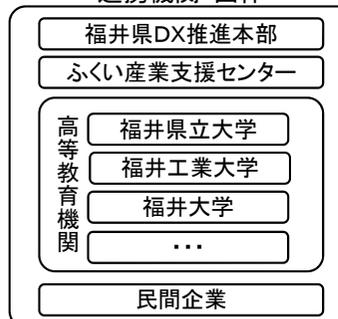
市長を本部長とするDX推進本部を設置し、全庁体制で推進する

- 本部長** : 市長
- 副本部長** : 副市長、教育長
- 本部長** : 各部署長
- 事務局** : 政策広報課スマートシティ推進グループ
- DX推進員** : DX推進事業を部局横断的に実施すること、またDXを進める核となる職員をDX推進員に任命し、人材育成事業の実施、担当事業内容の検討・協議を行う。

DX推進体制

- ・まちづくり団体
- ・子育て世代
- ・高齢者
- ・若い世代
- ・小規模事業者
- ・農業関係団体
- ・観光事業者 など

連携機関・団体



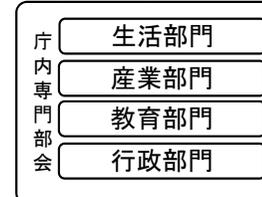
課題・ニーズの拾い上げ

×
連携・協力

あわら市DX推進本部

DXに関する施策の総合的な推進及び調整

本部長: 市長
副本部長: 副市長、教育長
本部長: 各部署長



×
スマートシティ推進グループ

5 若手職員に限定せず「本人手上げ式」でDX推進員を広く募集・任命【福井県あわら市】



(総務省)

近況や工夫している点を教えてください。

本人のやる気や意向が一番重要との判断から**若手職員に限定せず「本人の手上げ式」**にしています。また、**年2回(4月と9月)の募集期間を設け**、入りやすく、止めやすい環境を整えています。止めてしまう方には、それなりの理由があり、それを素早く事業にフィードバックできるのではないかと考えています。

年齢、所属、志望動機もバラバラ(ゆるく勉強会等を通じ学びたい or 目標を定め実績を残さなければいけない等)なため、**月に1回以上はメンバーが集まる機会を設け、勉強会や目標設定の打合せを実施**しています。

一方、DX推進員として手を挙げなかった職員についても将来的には庁内デジタル人材プロジェクトの一環としてDX推進員になってほしいという想いがあり、**DX推進員の動きや取り組みは、全庁向けに共有**しています。

地域活性化起業人制度(総務省)を活用しスマートシティ推進に関するアドバイスだけでなく、職員の役職別研修や、DX推進員向け研修の実施等、市の状況に寄り添った**伴走支援**をしていただいています。

本取り組みも、職員の「やりたい」「やってみたい」を引き出すべく、本人による手上げ式とすることを含め**制度設計から地域活性化起業人が一緒に取り組んで**いただいています。民間人材に入っていることで、**全職員一丸となって推進する庁内風土の醸成が加速度的に進んできている**ように感じています。



勉強会や打合せは、勤務時間外に実施していますか? その他、通常業務との兼ね合いなどどうしていますか?

業務時間内での実施です。勉強会は、学び続けるという手段の一つ(さらに先には業務改善、市民サービスの向上)にすぎないと考えています。学び続けるという行動が、習慣化し、課題解決思考が当たり前になり、市職員の文化になると理想です。また**メンバーと約束を交わして**おり、**自分の業務を第一優先で、影響のない範囲で参加**するよう呼びかけています。



今後の展望を教えてください。

「**やれることからやる**」という方針のもと、スピード感をもって進めたいと思います。「**やっぱり止めた**」という軌道修正も大事で、変化に柔軟に対応できる組織を目指したいです。

また、**将来的には人事グループと連携しながら庁内デジタル人材育成事業を進めていきたい**です。

☆担当：あわら市 創造戦略部 政策広報課 スマートシティ推進グループ☆



(あわら市)

